

各地で高病原性鳥インフルエンザ続発！

最大級の
警戒を！

(家きん国内29～30例目)

【概要】

- ・家きん29例目：徳島県 阿波市 採卵鶏 約1万羽
- ・家きん30例目：宮崎県 宮崎市 肉用種鶏 約3.4万羽

【今季の高病原性鳥インフルエンザウイルスについて】

※国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門によると、今季のウイルスは、

- 1 鶏に対して高い致死性を示すが、
- 2 死亡するまでの期間が長いという特徴がある。とのことです。
→従来はバタバタ死ぬイメージだが、今季は死亡鶏が少しずつ増え、異変に気づきにくい。

※家畜保健衛生所はこれまでも、「早期発見・早期通報」について
お願いしているところですが、引き続き、

- ・同一の家きん舎内において、1日の家きんの死亡率が過去21日間における平均の死亡率の2倍以上となっている場合、
- ・死亡率が2倍未満であっても、まとまって死亡している、元気がない、餌食いが悪い、沈うつ等の通常と異なる症状が認められる場合には早急に家保へ連絡をお願いします。

※万が一の場合のまん延防止のため、日頃からの綿密な臨床観察をお願いします。

鳥インフルエンザの情報を掲載した農林水産省ウェブサイト：<http://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/tori/index.html>

異常をみつけた場合には直ちに山梨県西部家畜保健衛生所まで

電話・・・0551-22-0771 FAX・・・0551-22-6728

夜間、土日・休日の連絡は・・・090-5564-1018